

雷メモリ

OLM-2, OLM-2S, OLM-2C

サージ検出器

電源用SPD
クニハナー

電源用SPD
クニハナー

接地間用SPD

SPD兼その他
電源用避雷器

信号回線用SPD・
避雷器

LAN用SPD
同軸ケーブル用SPD

耐雷アンプス

高圧用避雷器

電源トラブル対策

家庭用避雷器

サージ検出装置・
試験器など



形式

OLM-2□
なし：接点出力なし
S：接点出力付き
C：CT型（接点出力付き）

特性表

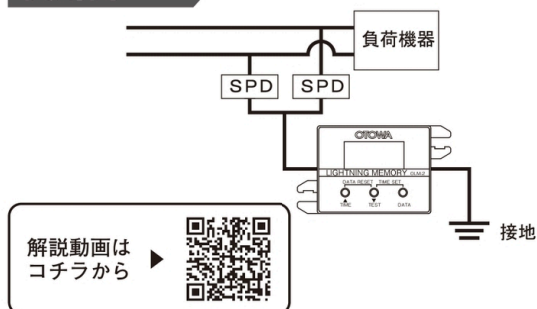
形 式	OLM-2	OLM-2S	OLM-2C ^(注1)
適 応	太陽光システム専用電源用SPD(クラスI、クラスII、クラスIII)、電源用SPD(クラスI、クラスII、クラスIII)、制御電源回路用SPD、信号回線用SPD、電話回線用SPDなどの接地線		
記 録	サージ検知時刻		
	S(スモール)	100A～	10A～
最大許容電流	L(ラージ)	1000A～	100A～
		25kA(8/20μsおよび10/350μs)	
電 源	単4形アルカリ乾電池2本 (連続使用期間:約2年 ^(注2))		
記 録 媒 体	内部メモリ		
記 録 数	最大99件		
動 作 極 性	正・負(ただし判別しない)		
オープンコレクタ出力 ^(注3)	なし	あり	あり
適用電線(IVまたはKIV)	2.0～22mm ²		22mm ² 以下
取 付	①M5またはM6ネジ ②結束バンド		
使 用 環 境	屋内		
使用温度	-20℃～+50℃(但し結露しないこと)		
測定時	0℃～+50℃(但し結露しないこと)		
質 量 (乾電池含む)	約70g		本体部:約70g CT部:約50g

注1) 電流センサにCT(φ10)を使用。

注2) 使用温度やサージ検知頻度により変動します。

注3) サージ検知時および動作テスト時に1秒間ON
(最大使用電圧: DC80V、最大使用電流: 50mA)

使用例



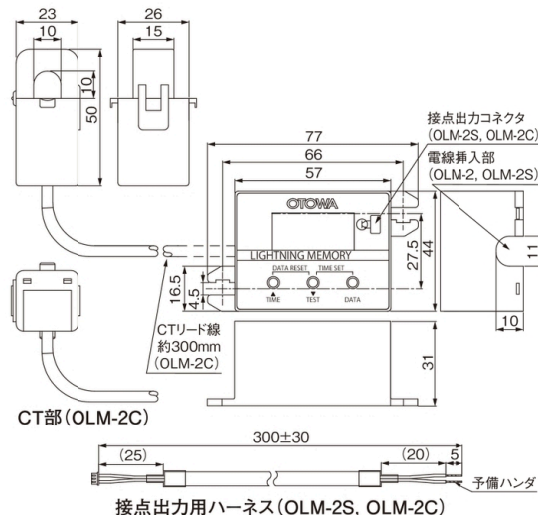
小型で軽量、雷の侵入を“見える化”へ

特 長

1. 接地線などに侵入したサージ電流レベルとその検知時刻を記録、表示
SPD(避雷器)の効果検証とメンテナンスに役立ちます。
2. 小型で軽量
3. 取り付けが容易
電線挿入部(OLM-2CはCT部)に接地線を通し、M5、M6ネジまたは結束バンドで固定して取り付けます。
4. サージ電流検知時に接点を出力
OLM-2S、OLM-2Cのみ(オープンコレクタ出力)
5. 操作が容易
6. RoHS規制物質対応



外形寸法図



取り扱い

1. 取付方法
 - ・ 乾電池を挿入し、時刻設定を行ってください。
 - ・ 本製品の底面電線挿入部に(OLM-2CはCT部)に接地線を通し、M5かM6ネジまたは結束バンドで本製品を固定してください。これで測定状態になります。
2. 使用方法
 - ・ サージ電流レベル(S: スモール/L: ラージ)を記録します。
 - ・ DATAボタンを押すと、記録データ数を表示し、▲または▼ボタンを押すとサージ電流レベルと記録時刻を表示します。



設置例 (OLM-2)

3. 表示例

2番目(カウント)に記録されたL(ラージ)レベルのサージ電流が2024年12月28日12時34分に検出された場合、右記のようになります。

年	24	月	12	日	28
時	12	分	34	カウント	02
サージ電流レベル					